

シモジマ

ハロウィンカラーで黄色を強調

包装資材や装飾品の卸・小売りで

キンポット』の新色も黄色にしました。

存在感を見せるシモジマ。直営の5号館(東京・浅草橋駅前)は日本一早く立ち上がるハロウィン売場と評判だ。商品企画部企画第1課の鹿内英喜次長に今年の傾向を聞いた。

家族や恋人と楽しむ

クリスマスとは異なり、ハロウィンは仲間とのパーティという傾向があります。そこで、ペーパープレートやカップなど、廉価なパーティ小物を充実させています。さらに、三角形の

「5号館では8月中旬より、最大時で80坪の売り場に約700SKUの商品を導入します。今年は、これまでのオレンジ、黒等に加えて、今夏の流行色・黄色を取り入れています。パンプキンをモチーフにした包装紙『カラフルハロウィン』でも地色を黄色にし、毎年人気のお菓子入れ『パンプ

ポスターなど、装飾品にも力を入れています。昨年好調の鉛筆や消しゴムのセット、風船もひきつづき展開します。

売上げ面ではクリスマスの10%程度ではございますが、まだ伸び代があると考えています」。



▶ポスター(三角形)
10枚入り 840円
など



◀Kバック「カラフルパンプキン」
(サイズ120x70x165mm)
10枚入り 1,575円

